



▲協定を締結した森本ブロック長と町長(左から)

4月11日、町役場で田原本町と奈良県石油商業組合中和支部田原本ブロックが、災害時等における燃料供給等に関する協定を締結しました。

この協定は、災害時に安定した燃料供給などを受けることで、町機能を維持することを目的としています。

協定に基づき、町内で災害が発生したときには、同組合により、公共施設の自家発電設備などへの優先的な燃料供給、応急措置資機材の提供が行われます。

4/11

災害時の町機能維持のため 災害時等における燃料供給等に関する協定調印式



▲協定を締結した北川代表取締役と町長(左から)

4月11日、町役場で田原本町と南部環境開発(株)が、災害廃棄物の処理に関する協定を締結しました。

この協定は、災害発生時に支援協力を行うことで、災害からの早期復旧へつなげることを目的としています。

協定に基づき、町内で災害が発生したときには、災害で発生した廃棄物の分別・収集や廃棄物仮置き場の運営などを、町と同社が協力して行うこととなります。

4/11

災害時の支援協力のため 災害廃棄物の処理に関する協定調印式



▲町長から辻代表取締役社長に感謝状を授与

大峰堂薬品工業(株)が南小学校に図書を寄贈され、町長から感謝状が贈呈されました。この図書は、社員のお子さんが通っている学校の読書活動充実のため、寄贈されたものです。

辻社長は「地域社会のために恩返しのできれば」と話されました。



▲南小学校に図書を寄贈

5/1

読書活動充実のため 大峰堂薬品工業(株)が南小学校に図書を寄贈



▲大勢の人で賑わう戎通り

4月22日、田原本駅周辺で、町地域公共交通活性化協議会主催の「やどかり市」が開催されました。

駅周辺が歩行者天国となり、既存店舗による一店逸品や50以上のテナブースの出店などの企画により、大勢の人で賑わいました。

イベント広場では、磯城野高校の生徒が育てている動物に触れることができる「ふれあい動物教室」などのイベントが行われ、子どもたちに大人気でした。

4/22

賑わい創出で魅力的な田原本駅周辺へ 田原本駅前活性化プロジェクト「やどかり市」



4/
29

歩こう会
第100回記念

第100回記念歩こう会が開催され、190人が参加しました。今回の歩こう会は、京都府宇治市太陽ヶ丘公園と平等院を散策する約6kmのコース。第100回記念として参加者全員に記念品が配られました。新緑の香り漂う景色を眺めながら、自然の中で歩くことの心地よさを味わっていました。



3/
14

有終の美、準優勝！
バレーボール卒部大会で準優勝

町内の小学6年生の複合チームでバレーボール卒部大会に出場し、準優勝しました。このチームは、町内の5校区からメンバーを募集し、1月から練習を始めました。惜しくも決勝で涙のみでしたが、子どもたちと保護者やチームスタッフとの絆を強く感じることができました。



5/
5

矢部の綱かけ
綱を持ち村中を練り歩く

矢部で豊作を祈願する祭り「綱かけ」が行われ、一同が綱を持って村中を練り歩きました。道中、慶事のあった家や当屋宅などに綱を持ち込んで祝い、家の人を綱で巻いていきました。その後、村の南端にある木に綱を掛け、僧侶の読経とともに豊作と村の安全を祈願しました。



4/
15

五穀豊穡を祈る春祭り
おおれんぞ

多神社で五穀豊穡を神に祈る春祭り「おおれんぞ」が行われました。午前には神事が行われ、午後には芸能奉納が演じられました。芸能奉納では、ジャズの演奏や紙芝居などが行われました。毎年恒例の「おもちまき」は、あいにくの天気のため手渡しとなりました。

10人の新規採用職員が入庁

一日でも早く町民の皆さんのお役に立てるよう努力します。
皆さんにお会いできる日を楽しみにしています。
どうぞよろしくお願いいたします。



4/
16

皆で楽しくピザ作り
多でピザ・クッキー作り体験

多でピザ・クッキー作り体験が行われ、南幼稚園児30人が参加しました。これは、地域の農産物に親んでもらうことを目的としています。
地元で採れた野菜や米粉を使ったピザを食べ、園児たちは「おいしい！」と何度もおかわりしていました。